

レジメンcode:	C35-38
適応がん種:	非小細胞肺癌
レジメン名:	Atezolizumab+Bv
間隔:	3週間

備考

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	テセントリク	1200	mg/body	点滴(30分)	d1
Bv	ベバシズマブ(アバスタ)	15	mg/kg	点滴(30分)	d1

day1

1) 生食	50ml	1 本	ルート確保		
2) テセントリク		1200 mg/body			
生食	250ml	1 本	(インラインフィルター必須)		
	主管①	点滴	30分		
3) 生食	50ml	1 本			
	主管②	点滴	15 分		
4) ベバシズマブ(アバスタ)		15 mg/kg			
生食	100ml	1 本			
	主管③	点滴	30分		
5) 生食	50ml	1 本			

フラッシュ

〈所要時間 約1時間45分〉

*インラインフィルター(0.2~5 μ m)を使用する。

*調製時には、生理食塩液以外は使用しないこと。

*他剤との混注はしないこと。

*特に注意する副作用(間質性肺炎、1型糖尿病、肝機能障害、肝炎、大腸炎、甲状腺機能障害、infusion reaction)。

*適正使用ガイドの有害事象(肺、肝、内分泌障害、皮膚、胃腸、腎、神経関連)対処方法を参照する。

*臨床試験での検査スケジュール、投与延期または休薬基準を参照する。

次ページあり

<国際共同第Ⅲ相試験 IMpower150試験>

観察項目	治療開始前	治療サイクル (3週間間隔投与を1サイクルとして)																	治療終了	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17以降	中止時来院	
EGFR遺伝子変異、ALK融合遺伝子	○																			
血清学的検査 (HIV、HBV、HCV)	○																			
腫瘍評価	○		○		○		○		○		○		○		○		○	*		
ECOG PS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バイタルサイン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12誘導心電図	○																			
体重	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
身長	○																			
血液学検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
血液生化学検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
血液凝固系検査 PT(INR)	○																			○
尿検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
血清妊娠検査	○																			
甲状腺ホルモン検査 (TSH、FT3、FT4)	○	○				○				○				○				**		○

* 48週までは6週毎、その後は9週毎 ** 4サイクル毎

バイタルサイン: 脈拍数、呼吸数、血圧及び体温

血液学検査: 赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、白血球数及び分画(好中球、好酸球、リンパ球、単球、好塩基球、その他の細胞)、血小板数

血液生化学検査: グルコース、BUN又は尿素、クレアチニン、ナトリウム、カリウム、マグネシウム、クロール、重炭酸塩又は総CO₂、カルシウム、リン、総ビリルビン、ALT、AST、アルカリホスファターゼ、LDH、総蛋白、アルブミン

尿検査: 尿比重、尿pH、尿糖、尿蛋白、尿ケトン、尿潜血

*上記項目以外にも、ACTH、血中コルチゾールの検査も定期的に行うこと。